

国際芸術祭「あいち」地域展開事業連携企画

# 瀬戸国際 セラミック & ガラスアート 交流プログラムの軌跡 | 招聘作家寄贈作品展

The Trajectory of Seto International Ceramic & Glass Art Exchange Program

2024年10月12日[土] — 11月4日[月・振替休日]

瀬戸市新世紀工芸館 交流棟2階ギャラリー

開館時間	午前10時から午後6時まで (※最終入館は午後5時30分まで)
入館料	無料
休館日	毎週火曜日
主催	瀬戸市新世紀工芸館 公益財団法人瀬戸市文化振興財団



「Untitled」  
アリーナ・アイリンカイ（ルーマニア）、デイヴィッド・パッチェン（アメリカ） 共同制作

国際芸術祭「あいち」地域展開事業連携企画

# 瀬戸国際 セラミック&ガラスアート 交流プログラムの軌跡 | 招聘作家寄贈作品展

The Trajectory of Seto International Ceramic & Glass Art Exchange Program

「瀬戸国際セラミック&ガラスアート交流プログラム」は、国内外の優れた陶芸家とガラス作家を招聘する瀬戸の“アーティスト・イン・レジデンス（芸術家の滞在制作）プログラム”です。

瀬戸市新世紀工芸館は本プログラム<sup>※1</sup>の制作拠点として、2000年の開催から2022年までの期間、延べ26ヵ国総勢74名の招聘作家を受け入れてきました。

本展は国際芸術祭「あいち」地域展開事業「底に触れる 現代美術 in 瀬戸」のまちなか連携企画として、これまで当館の陶芸・ガラス工房において招聘作家が制作した作品の中から、瀬戸でのレジデンスを通じた地域性へのアプローチが顕著な表現に焦点を当て、国際色豊かな招聘作家寄贈作品を展覧いたします。

※1：2000~2005年は旧名称「アーティスト・イン・レジデンス in 瀬戸」



「瀬戸物語 4-福」  
クリストファー・ジェームス・マックヒュー（イギリス）



「Untitled (IC-88)」  
ブライアン・ペンファー（アメリカ）

## 国際芸術祭「あいち」地域展開事業「底に触れる 現代美術 in 瀬戸」

来年9月から開催する国際芸術祭「あいち 2025」のプレ事業として、やきもののまち、瀬戸で現代美術展を開催。本展では、触れたり覗き込んだりしなければ見えてこないものをうつわや壺の「底」になぞらえて、現代アートを紹介します。

《会期》 2024年10月12日（土）～11月4日（月・振替休日）  
《会場》 名鉄瀬戸線 尾張瀬戸駅周辺のまちなか  
《主催》 国際芸術祭「あいち」地域展開事業実行委員会、瀬戸市

公式サイト



詳しくはこちら▶

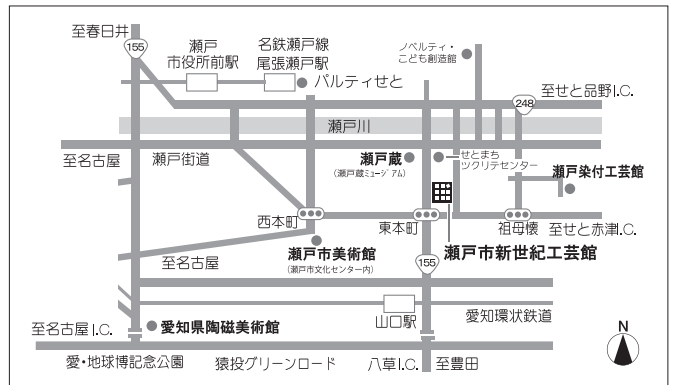
### □ 当館展示棟のご案内

国際芸術祭「あいち」地域展開事業  
「底に触れる 現代美術 in 瀬戸 | 井村一登 後藤あこ 津野青嵐」  
2024年10月12日（土）～11月4日（月・振替休日）

### □ 近隣施設のご案内

《瀬戸市美術館》 TEL.0561-84-1093  
● 特別企画展「瀬戸染付一軌跡そして技と美」  
2024年10月5日（土）～11月24日（日）  
《瀬戸蔵ミュージアム》 TEL.0561-97-1190  
● 企画展「底・裏を愉しむ」  
2024年10月12日（土）～11月4日（月・振替休日）

※ ● …国際芸術祭「あいち」地域展開事業連携企画



- JR名古屋駅から地下鉄東山線で「栄」へ。名鉄瀬戸線に乗り換え「栄町」から「尾張瀬戸」へ。「尾張瀬戸」から南東へ徒歩7分。（所要時間約1時間）
- 東名高速道路「名古屋I.C.」「長久手I.C.」を降りて瀬戸方面へ。グリーンロード「愛・地球博記念公園」、または「八草I.C.」まで行き左折（北）し、瀬戸市街地へ。（所要時間約30分）
- 東海環状自動車道「せと赤津I.C.」を降りて瀬戸方面へ。（所要時間約10分）

**瀬戸市新世紀工芸館**  
Seto Ceramics and Glass Art Center

〒489 0815 愛知県瀬戸市南仲之切町81番地の2

TEL 0561-97-1001 FAX: 0561-97-1005 E-mail: sinseiki@gctv.ne.jp

WEB サイト

